

ワイヤレス キーボード

FoldMate Ergo

取扱説明書

この度はiclever製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読み頂いた後も大切に保管してください。

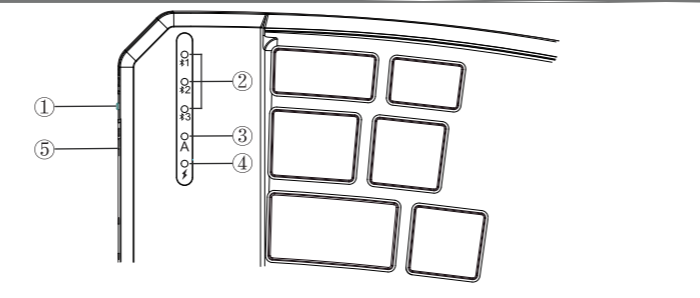
パッケージ内容

- 1x ワイヤレス キーボード
- 1x USB-C - USB-A充電ケーブル
- 1x スマホ/タブレット用スタンド
- 1x 取扱説明書

仕様

接続方式	Bluetooth
接続可能な距離	10 m
接続可能なデバイス数	3
製品寸法 (展開)	357.2x144.8x9.3 mm
製品寸法 (折りたたみ)	180.3x144.8x18.5 mm
製品質量	251 g
リチウム電池キャパシティー	140 mAh
充電時間	約1時間
連続使用時間	最長20日使用 (1日2時間使用時)
スリープモードに入る時間	10分間
製品素材	ABS + PU
配列	82キー (JIS日本語配列)
周波数帯域	2402 MHz - 2480 MHz
最大送信電力	0 dBm

製品概要



①電源スイッチ: スイッチを「ON」にすると電源が入ります。スイッチを「OFF」にすると電源が切れます。

②Bluetoothインジケータ: 「Fn」+「Q」/「W」/「E」を押すと、Bluetoothチャンネル1/2/3に切り替わり、3秒間青に点灯してから消えます。5秒間押し続けると、再び点滅し続けてBluetoothペアリングモードになります。

③キャプスロックインジケータ: caps lock機能がオンの場合、インジケータは緑に点灯します。この時、キーは大文字を出力します。ご注意: キーボードが5秒間動作していないと、インジケータが消灯します。いずれかのキーを押すと、再点灯します。

④インジケータ: --充電インジケータ: 充電中は赤に点灯します。充電完了になると緑に点灯します。--電池残量表示: 電池残量が少なくなると、赤く点灯し続けます。「Fn」+「R」を押すと、バッテリー残量が表示されます。1/2/3/4回点滅しバッテリー残量25%/50%/75%/100%を示します。

⑤Type-C 充電ポート: 充電のみに使用されます。

ペアリング手順

1台目のデバイスのペアリング

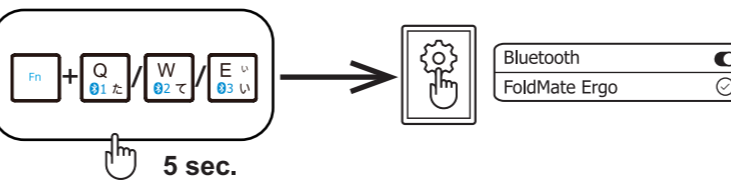
- 1.キーボードの電源スイッチをONにしてください。
- 2.「Fn」+「Q」を押して、Bluetoothチャンネル1に入ってください。
- 3.ペアリングモードに入るため、「Fn」+「Q」を5秒間押し続けてください。Bluetooth 1インジケータが青に点滅し続けます。
- 4.デバイス上でペアリング名「FoldMate Ergo」を見つけ、クリックしてください。接続成功した場合、インジケータが消灯します。

2台目のデバイスのペアリング

- 1.「Fn」+「W」を押して、Bluetoothチャンネル2に入ってください。
- 2.ペアリングモードに入るため、「Fn」+「W」を5秒間押し続けてください。Bluetooth 1インジケータが青に点滅し続けます。
- 3.デバイス上でペアリング名「FoldMate Ergo」を見つけ、クリックしてください。接続成功した場合、インジケータが消灯します。

3台目のデバイスのペアリング

- 1.「Fn」+「E」を押して、Bluetoothチャンネル3に入ってください。
- 2.ペアリングモードに入るため、「Fn」+「E」を5秒間押し続けてください。Bluetooth 1インジケータが青に点滅し続けます。
- 3.デバイス上でペアリング名「FoldMate Ergo」を見つけ、クリックしてください。接続成功した場合、インジケータが消灯します。



異なるシステムのキーボード接続

▶ Windows 10 (PC/ラップトップ): Windowsアイコンを選択 > 設定 > デバイス > Bluetoothとその他のデバイス > Bluetoothまたはその他のデバイスを追加 > Bluetooth > 接続したいデバイスを選択し、ペアリングを選択します。

▶ Mac OS (Mac/iMac): システム環境設定を開き、[Bluetooth]を選択 > [デバイス]リストから接続したいデバイスを選択し、[ペアリング]をクリックします。

▶ iOS/Android (iPhone/iPad/スマートフォン/タブレット): 設定 > Bluetooth > を選択します。その他のデバイスリストから接続したいデバイスをタップします。

B. 接続されている複数のデバイス間の切り替え

「Fn」+「Q」/「W」/「E」で切り替えることができます。

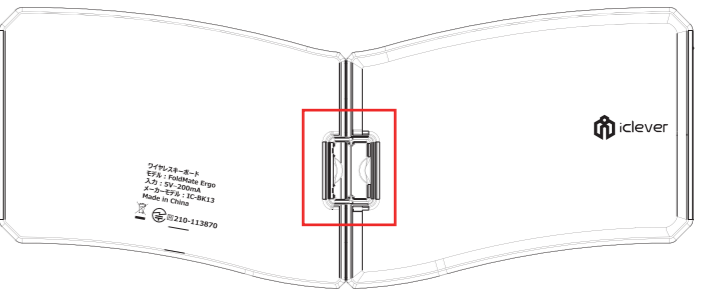
C. Bluetoothチャンネルの再設定

Bluetoothチャンネル1/2/3がすでにデバイスに接続されていて、別のデバイスを接続したい場合は、「Fn」+「Q」/「W」/「E」をもう一度5秒間長押しするだけで、再ペアリング可能です。

注意事項

- ▶ 本製品には最大3つのデバイスとのペアリングができます。
- ▶ 接続されたデバイスの間の切り替えときは、「Fn」+「Q」/「W」/「E」を5秒間長押ししないでください。
- ▶ 各Bluetoothチャンネルは1つのデバイスのみペアリングできます。
- ▶ Bluetoothペアリング名は、キーボードアイコンとして表示される場合があります。
- ▶ キーボードの電源をオンにする、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。
- ▶ Bluetooth 3.0以前のデバイスや、外付けBluetoothアダプターは、機種ごとの互換性により接続や動作が正常に行われない可能性があります。

折りたたみ構造



折りたたみ構造について

- ▶ 本製品は左右両側に折りたたみ機構を備えたキーボードです。
- ▶ 中央部には固定用のロック機構 (カチと止まる構造) があり、ロックをかけることでキーボードが不用意に折りたまれるのを防止します。

使用シーン

- ▶ 膝の上でご利用いただく場合
- ▶ 凹凸のある場所や不安定な場所でご使用いただく場合

ご注意

- ▶ ロックが完全にかかっていない状態で使用すると、不意に折りたまれる場合があります。
- ▶ 強い力を加えると破損の原因となりますので、無理に操作しないでください。
- ▶ ご使用後は必ずロックを解除してから折りたたんでください。

キー機能

下記の表は、各OS用特別なキーの組み合わせについて説明しています。

システム	iOS/Mac	Android	Windows	Mac	Windows
使い方	直接押す	直接押す	直接押す	Fn+を押す	Fn+を押す
F1	画面を明るくする	画面を暗くする	画面を明るくする	F1	F1
F2	画面を明るくする	画面を明るくする	画面を明るくする	F2	F2
F3	ホーム	ホーム	Webブラウザ	F3	F3
F4	アプリの切替え	アプリの切替え	アプリの切替え	F4	F4
F5	検索	検索	検索	F5	F5
F6	絵文字-Mac	N/A	絵文字	F6	F6
F7	前のトラック	前のトラック	前のトラック	F7	F7
F8	再生/一時停止	再生/一時停止	再生/一時停止	F8	F8
F9	次のトラック	次のトラック	次のトラック	F9	F9
F10	ミュート	ミュート	ミュート	F10	F10
F11	ボリューム-	ボリューム-	ボリューム-	F11	F11
F12	ボリューム+	ボリューム+	ボリューム+	F12	F12

特別キー

特別キー	説明
Fn	「Fn」+黄色印字キーを押すと相応な機能を実行できます。
Q	「Fn」+このキーを押すと、Bluetoothチャンネル1に入ります。「Fn」+このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入ります。
W	「Fn」+このキーを押すと、Bluetoothチャンネル2に入ります。「Fn」+このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入ります。
E	「Fn」+このキーを押すと、Bluetoothチャンネル3に入ります。「Fn」+このキーを5秒ほど押すと、ペアリングモードに入ります。
R	「Fn」+このキーを押すと、バッテリー残量が表示されます。充電インジケータが1/2/3/4回点滅し、バッテリー残量25%/50%/75%/100%を示します。
検索	「Fn」+このキーを押すと、F10の機能を有効/無効にします。F11はホーム、F12は音量の増減/無効に、クリックCFキ機能をマルチメディア機能に切り替えます。
言語	Windows&Androidの場合、「無変換」として機能します。Mac OS&iOSの場合、「英変」にして機能します。
変換	Windows&Androidの場合、「変換」として機能します。Mac OS&iOSの場合、「F10」として機能します。
win	Windowsの場合、「win」にして機能します。Mac OS&iOSの場合、「option」にして機能します。
alt	Windowsの場合、「alt」にして機能します。Mac OS&iOSの場合、「command」にして機能します。
ctrl	Windowsの場合、「ctrl」にして機能します。Mac OS&iOSの場合、「option」にして機能します。
fn	「スクリプトカット」として機能します。

灰色印字について

本製品のキーキャップには、通常の白色印字に加えて「灰色印字」が施されている場合があります。灰色印字は、日本語入力環境と英語入力環境で入力結果が異なる記号を示しています。

キー	使い方 (英語入力環境)	キー	使い方 (英語入力環境)
~	直接押す→「~」 Shift+押す→「~」	_	Shift+押す→「_」
@	Shift+押す→「@」	=	直接押す→「=」 Shift+押す→「+」
^	Shift+押す→「^」	[直接押す→「[」 Shift+押す→「{」
&	Shift+押す→「&」]	直接押す→「]」 Shift+押す→「}」
*	Shift+押す→「*」	~	直接押す→「~」 Shift+押す→「 」
{	Shift+押す→「{」	:	Shift+押す→「:」
}	Shift+押す→「}」	~	直接押す→「~」 Shift+押す→「"」

このように、灰色印字は英語入力環境での出力を表しており、日本語入力環境での出力とは異なる場合に参考としてご確認ください。

ご注意

Mac OSでは、本製品が自動的にASIN (US配列) として認識される場合があります。その際は、以下の手順でJIS (日本語配列) に設定を変更してください。

1. 画面左上のAppleメニューををクリックします。
2. 「システム設定」→「キーボード」を選択します。
3. 「キーボードの種類を変更」を開きます。
4. 表示されるウィザードで、本製品をJIS (日本語) キーボードとして設定してください。

充電の説明

▶ 付属される充電ケーブルを使って充電することをお勧めします。(出力:DC 5V/200mA.)

▶ 充電する前に、充電電圧が5V以下であることを確認してください。電圧が高いと、キーボードがシャットダウンする可能性があります。

▶ USBチャージャーは同梱されていません。

スリープモード

10分間操作しない場合、キーボードは自動的にスリープモードに入ります。いずれのキーを押して、再起動します。

注: 再起動に最大3秒の遅れが生じる場合があります。

対応OS・機種

- ▶ iOS 9.0 以降のiPhone/iPad
- ▶ MacOS 10.12 以降のMac/iMac
- ▶ Windows 8 以降のPC/ノートPC/タブレット
- ▶ Android 6.0 以降のスマートフォン

ご注意:

1. Bluetoothアダプター、ハブ、エクステンダー、Samsung Smart TV、Nokia携帯電話には完全に対応していません。
2. Macでは、OS仕様に「Fn」キーは機能しません。
3. iOSでは、OS仕様に「Fn」キーは機能しません。

また、かな入力モードの場合、「Enter」キー付近の記号の出力にズレが起こることがあります。

FAQ

Q: Bluetooth接続が頻りに切断される、または入力遅延が発生する。

以下の手順に従ってください。

1. お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください(30cm以内)。
2. お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください(30cm以内)。(例)以下のものから遠ざかるようにします:
 - 無線波を放出するデバイス: 電子レンジ、コードレス電話、ベビーマニター、
 - ワイヤレススピーカー、ゲーリアドアオープナー、WiFi ルーターコンピュータの電源
 - 強いWiFi 信号
 - 金属または壁内の金属配線
3. キーボードを30分程度充電してください(バッテリー残量が少ないと、接続安定性と全体的な機能に悪影響が出る場合があります)。
4. 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。
5. 最新のファームウェア(OS)が最新であることを確認してください。
6. 同じ問題が起こるか、別のデバイスで接続と入力をお試しください。

Q: 充電がつかない、フル充電してもすぐに動かなくなる。

以下の手順に従ってください。

1. キーボードの電源を、一度オフしてから、再度オンに切り替えてください。
2. ケーブルやUSBチャージャー(SVのもの)を替えて、再度充電をお試しください。
3. キーボードの周囲にBluetoothやワイヤレス信号を干渉する可能性のあるデバイス(他の無線機器や金属製品など)がないか確認してください。

Q: 表示された符号が入力したものと異なる英語に切り替えて、物理キーボードと仮想キーボードの入力方法が同じであることを確認してください。

---Windowsの場合、仮想キーボードの入力方法が日本語ローマ字または英語(US)モードであることを確認してください。

---Macの場合、システム環境設定> キーボード> キーボードの種類を変更と進んでshiftキー隣のキーを押下し、JIS (日本語) を選択してキーボードを設定してください。

---Android/iOSの場合、接続された後、物理キーボードと仮想キーボードの入力方法を日本語に設定してください。

A: 物理キーボード設定方法:

iOSの場合:

設定>一般>キーボード>キーボード>新しいキーボードを追加>使いたい言語を選択→日本語

Androidの場合:

設定>コントロール>言語と入力>キーボード>入力言語の選択>使いたい言語を選択→日本語

B: 仮想キーボードの設定方法:

iOSの場合、ctrl+spaceを押して、日本語ローマ字に切り替えてください。Androidの場合、端末画面にて手動で日本語に切り替えてください。

カスタマーサポート

弊社の製品には18か月間の品質保証が付いております。万が一、製品に不具合が発生した場合は、下記のメールアドレスまでご連絡ください。support@iclever.co.jp

製品サポート

icleverのホームページでは、ユーザー登録や製品の最新情報、最新トラブルシューティング等を提供していますので、ぜひご利用ください。ホームページ: www.iclever.co.jp